

このコーナーは、市内の協働の取り組みや話題・活動などを紹介します。



# むらかみの話題

## 20周年の感謝をこめて！

5月24日(日) 市民ふれあいセンター



今年で開館20周年を迎えた市民ふれあいセンターでは、記念事業の「201春フェス感謝祭」を開催。ステージイベントでは、獅子舞やダンス、地元バンドライブなどが行われました。屋外広場の縁日コーナーでは、金魚すくいやスーパーボールすくいで子どもたちのはしゃぐ姿が。手作り雑貨店や飲食店のブースもあり、終日家族連れなどで賑わいました。

## 学校と地域が一体となった大運動会

5月30日(土) 三面小学校グラウンド



三面小学校、三面地域まちづくり協議会、地域住民で実行委員会を組織し、学校と地域が合同で初めての「三面大運動会」を開催。「地域と協力 思い出の大運動会」をスローガンに掲げ、子ども、PTA、地域住民が一堂に会して様々な種目を競いました。当日は朝日音頭を全員で踊ったり、もちまきなども行われ楽しい一日を過ごしました。6年生の児童は「来年も参加したい」と笑顔で答えてくれました。

## 歴史をしのぶ初夏の茶会 ～お幕場茶会～

5月24日(日) お幕場森林公園



村上藩当時、お幕場が遊園、行楽の場であったことをしのび、毎年5月に開かれているお茶会。今年も新緑の松林の中で4つの茶席が設けられ、市内外から訪れた人たちは、初夏の少し汗ばむ陽気の中、お茶と趣のある情景を楽しみました。

## 大池を花でいっぱい

5月24日(日) お幕場・大池公園



砂山地域まちづくり協議会（神林地区）の花いっぱい事業として、白鳥の飛来する大池にアヤメの苗300株を約90人の参加者で植栽しました。参加者は、「花が咲くのは来春になりますが、白鳥シーズン以外にも多くの人に訪れてもらえるように大池をもっと花で飾っていきたい」と話していました。

## 手と手をつないでイベント開催

6月14日(日) ゆり花会館



「さんぼく軽トラ市」と「さんぼく福祉まつり」が同時開催され、約1,000人の来場者で賑いました。

来場者は、地域の皆さんによる芸能やパフォーマンス披露を楽しみながら、各店に並んだ海の幸や山の幸を買い求めました。

「さんぼく軽トラ市」についてはこれから月1回開催し、地域の魅力を発信していく予定です。

ウェブで検索してみてね。紹介している以外の記事も載っています。



## 大はしゃぎの子どもたち！水泳シーズン幕開け

6月1日(月) 荒川温水プール



荒川温水プールがオープンし、この時を待ちわびた大勢の子どもたちで連日賑わいを見せています。

室内には25メートルプールのほか、児童用や幼児専用など3種類のプールがあり、子どもたちは自分のレベルに合ったプールで思いっきり水遊びを満喫していました。

※今シーズンの営業は、9月20日(日)までです

## スポーツで笑顔に

6月14日(日) 多目的グラウンドほか



愛ランドあさひが主催の「あさひスポーツフェスタ」が開催され、およそ450人が参加。大人たちは、10チームがソフトボール大会で熱戦を繰り広げ、子どもたちはスラックラインやキックターゲットなどでスポーツを楽しみました。真夏日となったこの日は、水鉄砲大会が大盛況で子どもたちの笑顔が輝いていました。

## 命を大切に！

6月12日(金) 金屋保育園



交通安全協会荒川支部が地区内の保育園で「交通安全教室」を開催。紙芝居や腹話術、アニメ上映など、園児たちの興味を引く仕掛けで、横断歩道の渡り方や交通マナーを楽しくわかりやすく伝えました。指導員の臼井百合子さんは「交通安全に気を付け、命を大切にしたい」と話していました。